

現状

・子ども時代の健診情報等

マイナポータルを活用し、乳幼児健診、妊婦健診の個人の健康情報歴を一元的に確認できる仕組みを構築し、2020年度から情報提供開始を目指す。（※予防接種は2017年度に整備済み）

・特定健診データ・薬剤情報

2020年度（薬剤は2021年度）からマイナポータルを活用して情報提供開始を目指す。

今後の進め方（案）

- （1）健診等専門委員会において議論する内容として、各健診における優先かつ共通事項（健診結果等の標準的な電磁的記録の形式、健診結果等の保存期間、健診結果の開示）を予定
- （2）今年の夏以降に新たな検討の場を設置し、PHR検討会（仮称）において下記①～④まで検討を行う予定。

・ **PHR検討会（仮称）の課題**

- ①提供すべき情報（例）データのソース(管理者)、利用目的、データの種別 等
- ②データの円滑な提供（例）データの電子化、相互互換性のある様式 等
- ③データの適切な管理（例）保存方法、保存先、保存期間 等
- ④データの効果的な利活用（例）マイナポータル、Open API、民間事業者との連携 等